



ほっかいどうの 農業 お仕事図鑑



発行日 2019-09-18

発行 北海道水産林務部 林務局 林業木材課 事業体育成グループ
北海道札幌市中央区北3条西6丁目



何を作る？何を育てる？
働く人のリアルを聞くと
イメージできる、やりたくなる



北海道で
農 林 漁
しませんか？

〈お問い合わせ〉

北海道農政部 農業経営局 農業経営課 担い手育成グループ
TEL : 011-204-5385



編集・制作

株式会社北海道アルバイト情報社(HAJ) くらしごと編集部
北海道札幌市中央区南1条西6丁目20-1 ジョブキタビル6F

協力

Design_office TeePee
<https://office-teepee.com>

北海道の「食」をつくるシゴト 「人」も育てるシゴト

北海道の「食」を支えているのは農家さんや酪農家さんなどの生産者の人たち。

あなたの身近にいますか？

畑に入ったことはありませんか？

田植えをしたことは？乳牛からお乳を絞ったことは？

あなたがスーパーやコンビニで目にする食材は、

どこかで農家さんが作って、流通を経て私たちの手に届きます。

「美味しく健康に育ちますように」

生産者の人たちはそんな想いを込めて美味しい「食」を作っています。

そんな生産者の「人」を育てているのも生産者たち。

この冊子では北海道の農業に関わる働き方の紹介や

実際に働いている人たちの生の声、

農業の勉強の仕方や最新の農業について、

また農業に就きたいときの相談先など

就活に役立つ情報をお伝えします。

「あなたも北海道の農業を支える大事な一人になってほしい」
そんな想いのこもった冊子です。

就職で悩んだとき、転職したくなったとき、

広大な大地で働きたくなったとき、

北海道の農業はいつでもあなたを歓迎しています。

Contents

22	21	20	19	17 18	16	15	12 14	09 11	05 08	04	03
北海道の暮らしって？	相談窓口	支援情報	農業の6次産業化って？	スマート農業	北海道花き・野菜総合技術研修	北海道立農業大学校	インタビュー③ 栗山いちご農場 おがファーム 小川晃寛さん 「農業の楽しさと、ビジネスとしての魅力と。」	インタビュー② 矢野牧場 矢野琢也さん・愛さん 「しっかり休み、がっちり稼ぐ現代の酪農を。」	インタビュー① 貞広農場 荒井美穂奈さん 「新卒入社で農家へ就職！」	農業の働き方はさまざま！	ひろくい北海道では地域によって 作っている作物が違います！

農業の働き方はさまざま！

色々な農業の種類があるように、働き先や働き方もいろいろです。

① 農家・農業法人で勤める

農家・農業法人によっては従業員を募集しています。



繁忙期だけのパートの募集の場合もありますが、正社員としての雇用も多くあります。高校を卒業して農業法人に就職し、勉強して新規就農を目指す人もいます。

② 新規就農する(独立)

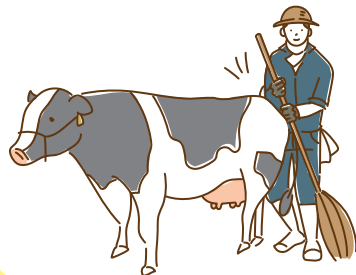
市町村によって農業研修・農業体験・インターンシップなどを広く受け入れています。



研修などを通して農業のことを学び、独立就農を目指します。独立というだけあって準備期間や資金も必要となりますが、自分のやりたい農業や経営を考えることができるのも楽しみの一つです。また、高齢や事情によりやめようと思っている農家さんから事業を継承するというスタイルもあります。

③ 酪農ヘルパーになる

酪農には酪農ヘルパーという働き方があります。



酪農家として独立したり法人に雇用されるのではなく、酪農ヘルパーを請け負っている会社に在籍し、手伝いをして欲しい酪農家さんの所へ行き仕事を手伝います。色々な酪農スタイルを学ぶ事ができるのがメリットです。

ひろ～い北海道では地域によって作っている作物が違います！

そして、一口に農業と言っても野菜・穀物・畜産・酪農・花、と色々な種類があります。



1 新卒入社で農家へ就職！

北海道美唄市の特産品のひとつ、お米。このまちで明治25年から農場を営んでいた貞広農場では、そんな日本の食卓に欠かせない主役を長い歴史をかけてこの地で作ってきました。

初々しい笑顔で出迎えてくれたのは、2018年3月に美唄市のお隣「岩見沢農業高校」を卒業し、4月よりこの貞広農場に新卒として入社した荒井美穂奈さん。もともと農業系の学校に通っていたものの、学校では農作物ではなくお花のことをメインで学んでいたのだとか。しかし、入社した貞広農場ではお米の他にトマトやとうもろこし、さつまいもなど多くの野菜を栽培。ここでのお仕事が始まった時は荒井さんにとって「覚えることがいっぱいだった」と話します。

荒井さんが入社して初めての農業シーズンである6月を迎えた頃、ハウスの苗に水をやる作業に初めてチャレンジ。シーズンやその日によって作業も違い、さらには機械や工具の種類もさまざまです。覚えることはたくさんありますが、社長の貞広樹良さんはなんでも挑戦させてくれるそう。



「美穂奈ちゃんには、田植え機の運転にも挑戦してもらったり色々経験を積んで欲しいと思っています。それに覚えるのが早いから助かります」と貞広さんも笑顔。それに対し荒井さんも「色々挑戦させてくれるのも楽しみみのひとつ」と語ります。

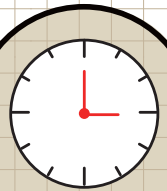
「二日で働けて良かった」 その気持ちで溢れる毎日

農作物について学んでいたわけではないのに、農家に就職を決めた理由を尋ねてみると、「体を動かすことが好きで、あとは人の役に立ったり、人の笑顔を直接見ることができるといい」と思っていたところ、学校で貞広農場の求人を目に止まりました。この農場では栽培した作物を直接販売しているのでお客様の笑顔も直接見ることができると思い、ここで働く道を選びました」とニコリ。

ちなみにこの貞広農場、明治から続く長い歴史の中でずっと家族経営でやってきました。荒井さんははじめての新卒採用なのです。それについて貞広さんはこう述べます。「両親も高齢になってきたし、うちの

荒井さんの

とある1日の



スケジュール



子どもはまだ小さい。農業は覚えることも多いので、一人前に育てるのに時間がかかるんですよ。だからこそこのタイミングで、早い段階から若い人に来てもらって育てていきたいと考えたのです」
こうして晴れて採用となった荒井さん。家族経営の中に自分ひとりが入っていくことに対しての不安もないようで、むしろ家族のように接してくれるのが嬉しいと話します。「皆さん丁寧に教えてくれるし、ここで働いていなかったら、今頃私、どうしてたんだらうって思っているくらいです」と笑顔を見せてくれました。

交流できる農場だからこそその仕事のやりがいも

貞広農場では昔からお米の直売をやっていたのですが「もっともっと、多くの人に来てもらえる農場にしたい」と農場の敷地内に体験工房を設けました。この工房では、味噌作りやうどん作りなどを体験することができ、観光のひとつとしても話題に。今ではタイやシンガポールなどといった海外からのお客さまも多く訪れるそう。

こうして農場を訪れる方々に関わることも荒井さんの業務のひとつ。入社後の志望理由にもありましたが、人の笑顔を身近で見ることができるとのお仕事に、やりがいを感じているようです。

荒井さんにとって「農業」とは？という難しい質問を投げかけてみましたが、荒井さんは即答でした。

「食は誰しもが関わるもので、誰しもが必要とするものです。それに関われるっていうやりがいは『かなり』あります」と目に力が入ります。

さらに荒井さんは言葉を続け「ちょっとでも自分が関わったもので体験してもらったり、美味しい楽しいって言ってもらえると自分も笑顔になります」と農業に対しての熱い想いを教えてくれました。

Start!

8:00 出勤！

野菜の水やり

9:00

ハスカップ採り



12:00

お昼休憩

13:00

午前中に採ったハスカップの選別

16:00

トマトの肥料つけ



16:30

いちご採り



17:00

退勤！

Finished!

荒井さんの休日



お休みの日はおうちで2匹の猫ちゃんとのんびり

荒井さんのお弁当



お昼ご飯はお弁当ではなく会社でご飯を出してくれています。



有限会社貞広農場

住 所：北海道美瑛市進徳町2区

TEL：0126-62-6236

URL：http://sadahiro-noujou.jp/



INTERVIEW

〈中標津町〉矢野農場 矢野 琢也さん・愛さん

2

しっかり休み、
がっちり稼ぐ現代の酪農を。



初夏の爽やかな風と牛たちの鳴き声が草原をかけていきます。牧歌的な景色にうっとりしていると、牛舎の陰から若い二人の男女がひょっこり！中標津の酪農家、矢野琢也さんと奥さまの愛さんです。

地元のフリーターから
北海道の酪農ヘルパーに。

琢也さんの出身は兵庫県。22歳までは故郷でフリーター生活をしてきたとか。

「スーパーなどで働きましたが、達成感とはほど遠い日々。充実した仕事がしたいとの思いでネットを検索し、目に止まったのが別海町の酪農の仕事でした」

当初は不安もありましたが「一日があっという間に終わる感覚」と「生命の誕生を目の当たりにできる環境」に感動し、またたく間にこの仕事の『とりこ』に。3日目には「この仕事は天職だ」と実感するようになったと笑います。

勤務を始めて間もなく親方から「長く働きたいなら学校に通った方がいい」という進言をいただき、農業特別専攻科に入学。そこから2年間、琢也さんは牧場の仕事に精を出す傍ら、酪農の知識や技術の習得に励むことになりました。

「本当に充実した時間の連続でした。卒業する頃には新規就農を真剣に考えるまでになっていましたね」

卒業後、琢也さんは就農へのステップとして酪農ヘルパーという職業を選択します。

酪農ヘルパーとは、酪農家の休日にオーナーに代わって搾乳や餌やりなどを行う人のこと。各地の牧場主からの要請に応じ、日替わりで複数の現場に足を運びます。

「一言で酪農といっても牧場主の経営スタイルは千差万別。さまざまな現場を経験させていた中で、将来の糧になりそうなものを選択し吸収していこうと考えたんです」

入社したのは、近郊にヘルパーを派遣していた中標津の(有)ファムウェイという企業。ちなみにこの職場が愛さんとの出会いの場となるのですが、当時の琢也さんは知る由もありませんでした。



3 農業の楽しさと、 ビジネスとしての魅力と。



米や麦、野菜に果物など実に多彩な作物が育つ栗山町。大阪府出身の小川晃寛さんは、このまちでいちご農家を営む若手農業者です。これまでの経緯を紐解きながら、経営者としてのクレーバーな考え方や、農業者としての熱いハートにたっぷりふれました。



長めの休日には二人で旅行に行くんです、と琢也さん。

**成功と収益を得られる
 やりがいたっぷりの現代ビジネス。**

同社に在籍したのは2年と9ヶ月。その間に経験した牧場は約90軒。
 「理想的な搾乳から効率的な経営まで、様々なことを学ばせていただきました」
 その中で最も琢也さんの感性にフィットした中標津町計根別(けねべつ)農協管内の農家さんに頼み込み、奥さまと共に研修生*として一年半ほど勤務。研修終了と同時に牧場主から「この牧場を任せたい」という言葉ももらい、平成28年12月晴れて新規就農を果たしました。

「施設を改築し60頭の牛を買い付けました。放牧も考えましたが、より合理的な搾乳ができる牛舎での飼育としました」
 と琢也さんは開業の資金をどう工面したのでしょ?

「今は新規就農を後押しする制度が充実しており、例えば資金は北海道農業公社が調達してくれるんです。返済は牧場経営が軌道に乗った6年目から。この制度でかなりの方が独立を果たしています」

琢也さんの酪農は『牛たちにストレスをかけない』『ヘルパーを雇用し作業を簡略化』『自分たちもしっかり休む』をモットーにしています。一方、利益は毎年右肩上がり。初年度の620トンほどだった搾乳量は、三年目を迎える今では

700トンを超える勢いです。

「かつてはつらい仕事の代名詞だった酪農ですが、公的な支援や周囲の応援もあり、今はやりがいたっぷりの現代ビジネスになっています。しかも努力次第で規模も利益もまだまだ拡大できる。自然が好きで自分の力を試したいと考える人には最高の仕事ですよ」

*研修生…新規就農するために定められた研修を経験する人のこと。



酪農ヘルパーさんとパシャリ。

矢野牧場

住 所：北海道標津郡中標津町西竹 584-2



カメラが近付くと寄って来る、人懐こい牛たち。



奥様と二人三脚でスタートした新規就農。
今はお子様との3人家族で美味しいいちご作りに奮闘中!

栗山いちご農場 おがファーム

住 所：北海道夕張郡栗山町御園 256-1

URL：https://kuriyama-ichigofarm.com/wp/

興味本位の入り口から、 いつしか本気モードへ。

そもそも、どうして農業に興味を？そんな直球を投げかけると、小川さんは照れくさそうにはにかみます。

「本当に軽い気持ちで恥ずかしいんですが：地元でいくつか仕事を経験した後、何となく玉ねぎを作ってみたいと思ったんです。体に良さそうな食材だから(笑)」

小川さんはまず香川県で1週間の農業体験に参加。次に東京の「新・農業人フェア(農業に興味がある人に向けた情報提供の場)」に足を運び、働き先として中富良野町の農



出荷の準備をする小川さん

小川さんはさっそく親方に目指す姿や熱意をぶつけたところ、技術と経営ノウハウのすべてを教えてもらえることに。晴れて農業経営者への第一歩を踏み出しました。

農業は若者が目指す職業に 十分にやり得る仕事。

小川さんは2013年の春から親方のもとで研修をスタート。いちごの基本的な栽培技術から、おいしさを左右する働どころまで丁寧に教わったといいます。

「親方はこれまでの収支も包み隠さず教えてくれました。その内容はコンパクトながらも強い経営。農地や機械を譲り受ける

家を紹介してもらいました。北海道の大地で「農」に触られること、有機農業を展開しているところに魅力を感じたそうです。

「さまざまな作物の栽培経験を積めた一方、売上や経費といった経営情報まで学ぶことができませんでした。僕はもともと自ら道を切り開きたいタイプ。いつか自分で農業を営みたいと胸が高鳴るようになったんです」

入り口はぼんやりとした興味。けれど、農業の楽しさやビジネス性にふれるうちに、経営者を目指す本気モードに切り替わったのです。

肩を落とす日々の中、 やっと出会えた理想の親方。

中富良野町の農家で4年間働いた後、小川さんは農業経営者になるための道筋として「第三者経営継承」を選択。離農(農家を辞めること)を考える農家から、農地や機械類、売り先、さらに栽培技術などを丸ごと引き継げる仕組みです。

「僕のように資金が少なくてもすぐに農業を始められ、赤字などのリスクを避けやすいのもメリット。ただ、親方(農家の経営者)の栽培スタイルや経営内容を事前に



ために借金をしても、十分に食べていけるという確信が持てました」

2年後、研修を終えた小川さんは念願の農業経営者としてデビュー。最初のうちは親方に手伝ってもらうことも多く、「感謝



しつかり把握しておく必要があると考えました」

とはいえ、そう簡単に条件に合う親方は見つかりません。札幌で開かれる「新・農業人フェア」に何度も通うも、ガックリと肩を落とす日々が続きました。

「そんな時、願ってもない情報が飛び込んできました。フェアで何度かお会いした栗山町農業振興公社の方が、第三者経営継承を希望する僕の話を知っていてくれたんですね。栗山町で離農を考えているいちご農家が、お互いの意見を聞いた上で継承を決めても良いと話していると教えてくれました」

「もし切れません」と敬意を表します。

「毎年、土壌改良などを重ね、少しずついちごのハウスも出荷量も増やしてきました。今は初年度に比べて売上は倍近く。最近は土日限定でいちご狩りも行い、シーズンには多くのお客さんが来てくれます。おいしいという言葉と笑顔を直接受け取れるのが何よりの楽しみです」

まぶしい笑顔で語る小川さんに最後の質問。若い人に農業はオススメできる？

「ゴールに向かってキチンと戦略を立て、厳しい農作業に耐える気概は必要。でも、自分で好きにルールを敷ける楽しさも、家族を十分養える稼ぎも得られる仕事です。職業の選択肢になり得ると思いますよ!」

これから農業と
始めようとしている方へ!

栽培技術と基礎から
じっくり学びたい方へ!

① 総合技術研修

6カ月のカリキュラムにより、実践的な技術・演習・実習・視察研修等を通して基礎から実践技術までを丁寧に分かりやすく指導します。花き・野菜の第一線で活躍中の技術指導者により幅広い技術が学べます。

研修期間:4~10月の半年間
募集人数:10名

こんな方にオススメです!

花き・野菜生産を目指す農業後継者の方
(Uターン・新卒者)

新規就農(予定)者の方
(認定就農者の手続き中の方や農家研修前の方を含む)



北海道産の花や野菜は、全国各地に届けられており今後の発展にも期待されている業界です!
滝川市にある「花・野菜技術センター」では、気候や土壌にあった「品種」や「生産技術」の開発を行うとともに、これから農業を始めようとする方や、生産者の人材の育成にも力を入れています。

目指すは花と野菜のプロ農家!

北海道花き・野菜 総合技術研修

就業してから勉強したいあなたへ

さらに

花き・野菜生産の
スペシャリストになろう!

生産者の
人材育成メイン!

② 専門技術研修

花き・野菜生産に関する高度な専門技術を有する「生産者」や「指導者」の養成を目的に個別指導を通じた研修です。1年以内の期間で、学びたい項目に合わせて受講期間や受講方法などを受講者自身が決定します。

こんな方にオススメです!

既に営農されており、今後新たな品目・品種の導入を検討されている生産者の方

地域農業技術センターや
農協等で技術指導をされている方

大学や専門学校等で農業を専攻された農業後継者の方

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 農業研究本部
花・野菜技術センター

住所 〒073-0026
北海道滝川市東滝川735番地
TEL 0125-28-2211 (技術研修G直通)

詳細はこちらをご覧ください



農業をはじめて学ぶ方には 3つのコースがあります!

稲作経営専攻コース
農業経営を主体とした
実践教育!



畑作園芸経営学科
畑作と野菜のどちらか
選択できる2コース!



畜産経営学科
乳牛・肉牛・草地管理
について幅広く学びます!



各2年のコース



勉強してから就業したいあなたへ

北海道立農業大学校

「農業」の学び場のひとつであり、いわゆる「農業の専門学校」卒業すると「専門士」の称号が付与されます。(※短期大学卒業者と同等以上の学力があると認められる者として、大学の編入学の資格が与えられます)朝・夕の実習があるので全寮制の学校です。

さらに勉強したい方には

農業経営研究科

農業大学校の養成課程や稲作経営専攻コース、あるいは短大及び大学を卒業した道内での就農希望者が、より高度な経営管理能力と技術を身につけるのが研究課程です。

サークル活動は、野球・バレー・バドミントン・ソフトテニス
プラスバンド・ワンダーフォーゲルなど充実!
体育祭などの行事もあり、イベントも盛んです。

農大教えて

Q & A!

先生たちはどんな方々ですか?

A 授業担当者は、本校職員(普及指導員)と外部講師で構成されます。講義内容に応じてそれぞれのスペシャリストが先生になりますよ!

農業高校出身ではないのですが、授業についていきますか?

A 在校生の約4割が、農業高校以外からの入校生です。農業の基礎的な科目から履修できるようにしていて、次第に専門的な科目を履修することになります。

1日の授業時間はどのようになっていますか?

A 午前中に4時限、午後から5時限の計9時限です。

卒業後の進路状況は?

A 実家への就農、雇用就農を合わせて7割前後です。3割が進学や農業関連産業への就職となっています。

北海道立農業大学校

住所 〒089-3675
北海道中川郡本別町西仙美里25番地1
TEL 0156-24-2122
E-mail nodai.kyomu1@pref.hokkaido.lg.jp

Web
サイト



FaceBook



もっと農業を学びたい!

人向けの研修

農業大学校では、将来を見通した短期間の研修もご用意!
農業新規参入者向けの「研修生コース」「農業経営者育成研修」
「農業簿記講座」をはじめ、農業機械研修、技能講習等があります。
詳しくは、農業大学校のHPをご覧ください。

スマート農業



What is smart agri?

スマート農業
とは？

ロボット技術やICTと呼ばれる

情報通信技術を活用して、

農作業の負担を軽減したり、品質を高めたりする

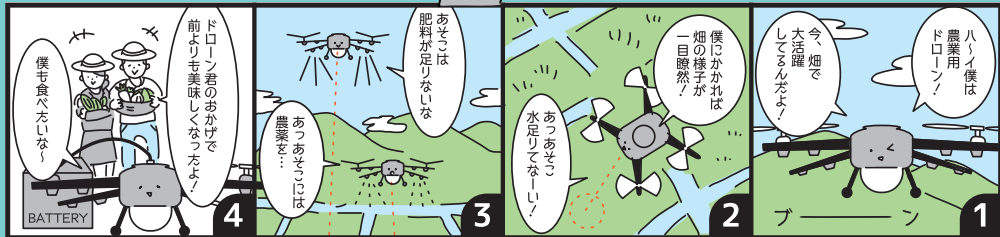
新しい農業の形で今注目されています！

農業用ドローン

センサーによって、作物の様子を感知出来るんだ！

GPSでリモート操作！
動く範囲をプログラミング可能！

ドローンで農場を撮影したり、農薬を散布したり。上から俯瞰的に見ることで、肥料の足りない場所や日照の足りない場所など育成状況を把握、さらに不足部分にはピンポイントで農薬を自動で蒔きに行くなど、散布する農薬のコストを削減・労力軽減にも繋がっています。多くのビッグデータやAI（人工知能）が活用されて美味しい野菜やお米が作られています。

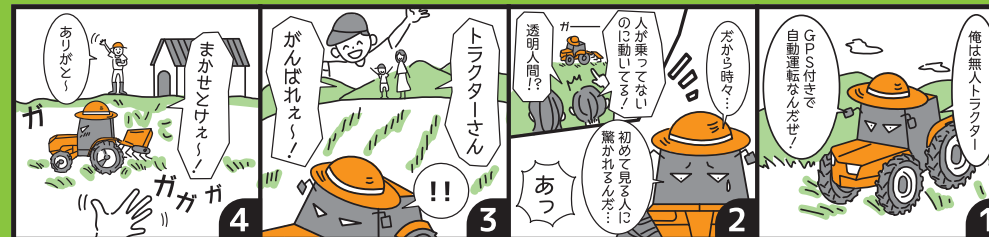


無人トラクター

今までは人が運転していましたが、GPSでトラクターの位置を把握し、正確なルートを自動で運転。これにより初心者にもプロ並みの作業ができ、農家の人たちは畑の外で待機しつつ他の作業や次の準備にとりかかることも可能に！

いつものトラクターを無人にすることが可能！

農家さんはタブレットや専用端末で指示を出します。



さらに今後期待されるのは…



日々技術は発達していて、農業の世界にもどんどん新しい技術が取り入れられているんだ！

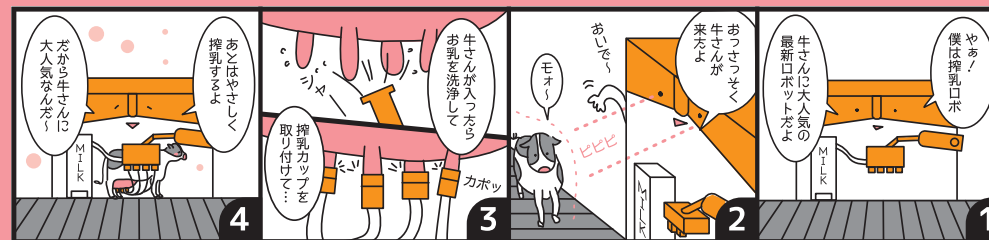
IoT（モノのインターネット）により市場の動向や消費者のニーズが把握できる未来になれば…
ニーズに合った作物の生産が可能になったり、無駄を省くことが出来る世の中がやってくるかも…

新しく新規就農したい人たちでも、AI（人工知能）によって蓄積されたノウハウやシステムを活用することで農業経験や知識がなくても農業に従事できるように！と収穫時期を予測・判断するプログラムなどが開発されています！

搾乳ロボット

今までは人が決まった時間に搾乳機械まで牛を連れていき、機械を取り付けお乳を洗浄、搾乳していましたが、牛が好きなタイミングで搾乳場所へ行き、牛が入ってくると機械が自動で検知して搾乳から計量まで全自動。まさに牛にとってのストレスフリー！美味しい牛乳が獲れるのです。

牛は好きなタイミングでやってきます！
入ってきたらセンサーで自動感知！



支援情報

新規で農業を目指す方に知って欲しい

農業次世代人材投資事業



準備型

就農に向けて、北海道が認めた研修機関において研修を受ける場合、原則50歳未満で就農する者に対し、研修期間中について、年間150万円を最長2年間交付します。

<問い合わせ>
公益財団法人北海道農業公社(就農研修課)
北海道札幌市中央区北5条西6丁目1-23
☎ 011-271-2255

経営開始型

新規就農される方に、農業を始めてから経営が安定するまで最長5年間、原則50歳未満の独立・自営就農者に対して年間最大150万円を交付します。

<問い合わせ>
各市町村役場にお問合せください。

新規就農者用の支援 「青年等就農資金」



新たに農業経営を営もうとする青年等(原則18歳以上45歳未満)に対し、農業経営を開始するために必要な資金を長期、無利子で貸し付ける青年等就農資金により支援します。
農地・牧野の賃借、改良、造成に必要な資金や、家畜の購入、育成に必要な資金などに使っていただくためのものです。

各市町村等が実施する支援

体験実習に対する支援



新規就農に対する支援



農業の6次産業化って？

1次 × 2次 × 3次 = 6次産業



これらを掛け合わせた「6」の中身はさまざま。
最近では新しいサービスがどんどん登場し、農業の6次産業化が注目を浴びています。
その中から今回ご紹介するのは「農家レストラン」と「農家民宿」です。

農家レストラン



「農家が自家生産したもの」又は「密接に連携する農家が生産したもの、又はその地域で生産されたもの」を飲食店として調理・提供し、かつその地域で運営されるレストランです。
目の前に広がる農地を見ながらごはんを食べることができる場合も!のどかな景色に癒やされながら、美味しい採れたての作物を調理した料理を食べることができます。

農家民宿



農家に泊まり、農業を体験するという「農家体験」ができます。
農業を営んでいる実際の農家さんが住居を提供する新しい宿泊のカタチ。ただ泊まるだけではなく、農作業を体験したり、その農家さんで採れた作物を食べることで、より深く農業そのものや、その土地の魅力に触れることができます。

北海道の農家民宿を行っている農家さんを始め、
農作業体験・加工体験など農業とふれあうことのできる農家さんを、
地域別、体験種類別にご紹介しているページはコチラ →



ふれあいうらみ

北海道の暮らしって？



圧倒的スケールと恵まれた自然環境が
農業・林業・漁業を支えている北海道。

そんな北海道への移住とは…



家賃が東京に比べると格段に安いです。町営住宅に住めば月家賃が2万円くらい、なんてことも！



新千歳空港を始め、道内各主要都市には空港があります。首都圏などへのアクセスが気になる方は空港の近くに住んでいます。



首都圏に住んでいたときは通勤に片道1時間超。それが今では車で5分！家族との時間が増えました。



不動産業者がないまちでは、役場が住まいの相談にのってくれるまちも…！



子育て支援が手厚く高校生まで医療費がかからないというまちも！



一口に北海道といっても住む土地によって雪の降る量が違います。たくさん雪が降るのはちょっと…という方は道南や胆振・日高地方などは雪が少なくオススメです。



自然に恵まれて海・山・川と良い住環境で子どもの笑顔を見られるのが幸せです。



冬場の暖房代は高い！でも燃料手当が出る会社も…！



北海道への移住に興味があった方は…

北海道暮らしについての情報が詰まったポータルサイトがこちら！

「東京で移住の相談をしたい！」という方はこちら

北海道ふるさと移住定住推進センター

「どさんこ交流テラス」

JR 有楽町駅前東京交通会館 8F

お問い合わせ先

TEL : 090-1541-0011

Mail : hokkaido1@furusatokaiki.net

電話が繋がらない場合は、ふるさと回帰支援センター(03-6273-4401)までご連絡ください。

<https://www.furusatokaiki.net/consultation/hokkaido/>

北海道で働く人や生活スタイルを紹介するWEBサイトはこちら

北海道の人、暮らし、仕事。

くらしごと

<https://kurashigoto.hokkaido.jp/>

運営：(株)北海道アルバイト情報社



<https://www.kuraso-hokkaido.jp>

北海道で暮らしそう

検索

北海道 移住・交流 総合案内窓口

受付時間

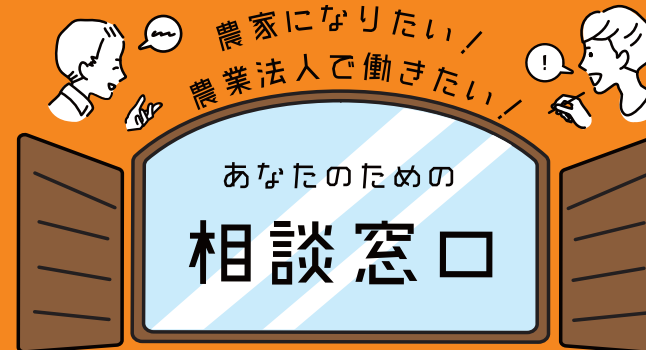
☎ 011-251-1055 平日 9:00~12:00、13:00~17:00

※業務の都合上、予告なく臨時休業とさせていただきます。

✉ madoguchi@kuraso-hokkaido.jp

「北海道 移住・交流 総合案内窓口」は、NPO法人 住んでみたい北海道推進会議が運営しています。

※「ちょっと暮らし」の空き状況、お申込みに関するお問い合わせは、各市町村の担当窓口へ直接ご連絡ください。



北海道農業担い手育成センターを訪ねてみた!

北海道農業担い手育成センター

北海道札幌市中央区北5条西6丁目1-23北海道通信ビル6階

TEL 011-271-2255 WEB <https://www.adhokkaido.or.jp/ninaite/>



私たちは就農したい人の相談に親身に乗ります!
ありはら
在原さんに
センターのことについて
教えてもらいました。



この4名が就農までガイド・サポートしてくれる心強い味方!

農業経営者になる、農業法人に就職するなど色々な道が農業にはあります。さらに稲作、野菜、果樹、酪農…その種類もさまざま!

1 「農業に就きたい!」と思ったら
まずは担い手育成センターに相談してみよう!

ヒアリングをしてもらう中で、自分の頭の整理もできるはず。未経験だと自分の適性もなかなか分からないと思うので、そういったところもしっかりガイドしてくれます。「作物を育てるってどういうこと?」「農村地帯に住むってどういうこと?」こういったことから丁寧に教えてくれます!

- ココがポイント
- 農業の専門家がコーディネーターだからこそ、その知識はもちろん、道内各地の特性や支援情報にも精通しています!
- 担い手育成センターにはいつでも訪問OK!(事前にお電話していただくと確実です)
- 女性の相談者もとっても多い!

2 現地に行って体験してみよう!

実際に現地に行って体験してみることが一番大事!北海道各地の担い手育成センター(市町村等)と連携しているので各地域の受け入れ体制や体験情報をたくさん持っているのも強み。「こんな農家さんで体験してみませんか?」と紹介してもらえます。



お気軽にお越しください!

担い手育成センターのみなさんの想い

今後の人生に大きく関わる相談事だからこそ、最後までしっかりとサポートしたいと思っています。

農業とは全く違うお仕事に就いている人でも、農業に転職したいと思った時にふと

「相談できる場所があるんだ」と思い出してもらえような、そんな存在でありたいです。